



きゅうメール

いっしょにようちん、
いっばいようちん
2021・第63回 こどもの読書週間
4/23-5/12

【日にち】 5月11日（火）

こどもの読書週間献立⑥

【こんだて】

主食 ^{めし} かつ飯 
 主菜 ^て はまちの照り焼き
 副菜 ^{わかたけ} 若竹汁 
 卵の花炒り煮 ^{はな}
 牛乳 ^{ぎゅうにゅう} 牛乳



【配膳図】



【今日の地産地消】

智頭町産：米、豆腐（なかや豆腐店）

鳥取県産：牛乳、はまち、おから、たけのこ、にんじん、ほししいたけ

【給食センターより】

読書週間献立6日目となる今日は、2冊の本を紹介いたします。まず1冊目は、時代小説「みをつくし料理帖」です。ドラマや映画の原作にもなっているこの作品は、江戸の料理屋「つるや」を舞台に、女料理人の漣が心を尽くした料理をふるまう物語です。料理本もあるほど、作品の中には様々な料理が登場します。その中から、「かつ飯」を取り入れました。「かつ飯」とは、ご飯に混ぜ物をした混ぜご飯のことで、郷土料理として伝わっています。

2冊目は、絵本「たけのこほり」です。春に旬をむかえるたけのこと、わかめを使った「若竹汁」を給食に取り入れました。